

採択事業 NO.6

種 別：行政提案型

団体名：壁がなければ実行委員会

事業名：第3回すべての人の作品展ぷらす

交付決定額：500,000円

（事業を行おうとした動機・必要性）

原始時代から人は絵を描いてきました。このような人間の根源的なものと思われる営みに基づくアートに触れることは、各自の本来の感覚を呼び覚まし多様な価値観の存在を認めあうものとなるという信念に基づき、アートを手掛かりとして、誰でも互いを認め合い共生できる場を作ることを目的としています。

社会の核家族化、SNSの普及等が急速に進む現代では、生身の触れ合いや心通わすことが激減し疎外感を抱く方が増加しているように見受けられます。どんなに集団は苦手だという方でも人は社会なくしては生きられない。当会は「様々な立場の方々が、各々の心地良い距離感を保ちつつ、与え与えられ共に在れる場づくり」を本分とします。

宝塚ボランティアプラザにおいて、2022年度に赤い羽根共同募金助成をいただき立ち上げた無審査・無賞・無料・対象不問、どなたにも参加していただける自由出展作品公募展「すべての人の作品展」には、初回開催時より見込みを大幅に上回るご出品があり、一般参加はもとより高齢者、障害者等個人及び施設からの応募も多数ありました。2023年度には宝塚市きずなづくり推進事業補助金の交付を受け、作品展示に加え関連ワークショップを幅広く開催、運営ボランティアも積極的に募ったところ、作品出品129名、会場運営ボランティア延101名、来場430名、関連ワークショップの参加113名、補助ボランティア延33名の参加が実現しました。

来場された方々は一様に「このように様々な方の色々な作品が一堂に会している展示会は初めて見た。感動した。」「展示に全ての人の共生が表れている」「会場に優しい空気が流れている」と賛同くださり、知人を誘って何度も足を運んでくださった方もおられました。

また、事業の広がりにも好評をいただきました。高齢の方や障害のある方が開かれた場で一般の方と肩を並べて作品展示できる機会は市内では皆無、また活動できる場もないと関係者の方からうかがっています。

この事業の継続こそが、当会の本分である「アートを手掛かりに、様々な立場の方々が、各々の心地良い距離感を保ちつつ、与え与えられ共に在れる場づくり」であるとの確信をさらに深め、その実現に向かって一同で邁進し続けている次第です。

（事業を行う目的と期待される効果）

「どなたでも、各々の心地良い距離感を保ちつつ、好きなときに、与え与えられ共に在れる場づくり」を目指しています。当初、このような「居場所づくり」をアートで実現すると

いうことは珍しいと言われましたが、日々の地道な活動と公募展での盛況もあり、徐々に認知されてきたように感じられます。ここで公募展レベルのイベントを継続し定期的に行うことによって、さらに地域に根差し、横のつながり・裾野も広がられると確信しています。

昨年度は、すそ野を広げることを重視した取り組みに苦心しましたが、本年度はその広がった裾野を掘り下げ深めて根付かせるために、地域の皆さんの生の声に応えていく取り組みをしたいと思います。

（事業の内容）

～「共生の場」づくりのためのアートを深める～

○ 公募展

無審査・無賞・無料・対象不問の自由出品公募による作品展示

1人1点 絵画、書道、写真、CGアート、彫刻、工芸等平面及び立体作品

2024年10月10日（木）～14日（月）10：00～18：00 5日間

宝塚市国際・文化センター ギャラリー1・2・3

出品 140名/会場運営ボランティア 延べ70名

○ 触覚アート展示

視覚を使わなくても体験できるアート

2024年10月12日（土）～13日（日）12：00～18：00 2日間

宝塚市国際・文化センター 会議室1

出品 40名（公募+ワークショップ参加者）/会場運営ボランティア 延べ10名

◆ワークショップ「あなたの感じている世界を手ざわりカードで表現してみよう！」

盲目のアーティスト・光嶋貴之氏による触覚の世界体験とミニ作品づくり

2024年10月12日（土）13：00～16：00

宝塚市国際・文化センター 会議室1

講師 3名/補助ボランティア 2名/参加者 20名

○ レクチャー

展示会などアート行事や活動に、どなたでも気軽に参加してもらえるよう手引き

◆アール・ブリュットの魅力

美術教育や機関とは距離を置く人が評価にとらわれず創作する行為そのものに熱中する自由なアート。アール・ブリュットの素敵さを専門の研究者・活動家の服部正氏に語っていただきます。

2024年10月5日（土）14：00～16：00

宝塚市国際・文化センター 小ホール

講師 1名/補助ボランティア 4名/参加者 30名